

「ASIA BOOK EXHIBITION in Mebic Ogimachi」開催 韓国・台湾・日本の独立系出版物の「今」が垣間見られる展示会&トークイベント

クリエイター(※1)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史)は、大阪を拠点にローカル・カルチャーマガジン『IN/SECTS』を発行するLLCインセクツと共催で、台湾・韓国・日本で文化やクリエイティブを発信する小規模出版社や、個性派書店が手がける出版物など約50点(全作品閲覧可能)を展示する「ASIA BOOK EXHIBITION in Mebic Ogimachi」(※2)を開催します。

2016年の出版物の推定販売金額が、前年同期比3.4%減で12年連続マイナスになるなど出版不況と言われる昨今(出版科学研究所調べ)ですが、小中規模出版社が特徴ある出版物を発行して話題となったり、書籍だけではなくライフスタイル全般を発信する書店が登場したりと、単に売上データのみでは測れない動きに注目が集まっています。

そこで今回は、韓国と台湾、日本のインディペンデント系出版物を展示するとともに、日本の出版界と似た状況にある両地域からゲストも招き、各地域の出版事情や取り組みなどについて聞くトークイベントも開催します。

(※1)クリエイターとは、ソフト系IT、デザイン、イラスト、ライティング、編集、広告、企画、映像、写真、出版、印刷などに携わる企業や個人をさします。

(※2)このイベントは、2017年5月27日・28日の2日間、開催されるマーケットイベント「KITAKAGAYA FLEA 2017 SPRING & ASIA BOOK MARKET」

(主催:LLCインセクツ)のサテライトプログラムとして開催します。

■台湾の若者に人気の雑誌『秋刀魚』など約50点を展示

2014年に創刊された台湾の隔月発行雑誌『秋刀魚』(発行部数 35,000部)は、「Discover Japan Now」をコンセプトに、中国語で日本文化を発信。職人、銭湯、コンビニなど、毎号個性的な特集が若者を中心に人気を博し、中国、香港、日本、シンガポール、マレーシアなどでも販売されています。また、韓国を代表するインディペンデント出版社「SSE PROJECT」は、定期的に1人のアーティストにフォーカスした個展をネット上で行い、そのオンライン展覧会に連動した作品集を発行するなどの取り組みを行っています。会場にはこのほか、韓国、台湾の出版物を中心に約50点を展示、全作品手にとって閲覧



■韓国・台湾・日本の編集者、出版関係者、書店経営者が語る独立系出版の「今」

展示初日、5月26日(金)には、ソウルを代表する独立系書店「THANKS BOOKS」店主のイ・ギソプ氏、台湾ブックカルチャーの中心的存在である書店兼出版社「田園城市」オーナーのヴィンセント・チェン氏、日台をつなぐカルチャーマガジン『LIP』を発行する田中佑典氏、斬新な人選とデザインにこだわった装丁で話題を集めた「アイデアインク」シリーズなどを手がける朝日出版社の綾女欣伸氏をゲストに迎え、各地域の出版状況の「今」について聞くトークイベントを開催します。トーク終了後には、ゲストも交えて交流会を行います。

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:matsui@mebic.com

ホームページ: <http://www.mebic.com/>

■「ASIA BOOK EXHIBITION in Mebic Ogimachi」イベント概要 添付資料もご参照ください

会 期:2017年5月26日(金)~31日(水) 11:00~21:00 ※27日(土)・28日(日)は休館

入場料:無料

会 場:メビック扇町

<展示予定の出版社や雑誌>

東京:アノニマ・スタジオ / クオン / チェッコリ

韓国:atnoon books / SSE Project / witncynical / sajeokin bookshop / Bold Journal / THANKS BOOKS /
jjokkpress / YOUR MIND Workroom Press

台湾:ARTQPIE / 行人文化實驗室 / 秋刀魚 / 台灣地方誌 / 台味誌 / 田園城市 / 男子休日委員会 / THE BIG ISSUE /
朋丁 / voice of photography

<オープニングトーク&前夜祭(交流会)>

日 時:2017年5月26日(金) 19:00~21:30 (前夜祭:20:30~)

参加費:オープニングトーク:無料 / 前夜祭(交流会):2,000円(ドリンク代別)

フード・ケータリング:foodscape!

詳細・申込:<http://www.mebic.com/event/6182.html>

主催:KITAKAGAYA FLEA 実行委員会

共催:クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

<オープニングトークゲスト>

綾女欣伸氏

編集者 / 朝日出版社。〈アイデアインク〉シリーズ(園子温『非道に生きる』他)、武田砂鉄『紋切型社会』、Chim↑Pom『エリイはいつも気持ち悪い』など。内沼晋太郎氏と共編著で韓国の本屋・出版についての本を5月に刊行予定。(綾女氏写真撮影:植原正太郎氏)

イ・ギソプ氏

1968年生まれ。弘益大学卒業。グラフィックデザイナー。2011年、ホンデに「THANKS BOOKS」を開く。街の本屋としてだけでなくソウルを代表する独立書店となっている。昨年、共同でカンナムに書店「PARRK」をオープン。ソウル大学で教えている。

田中佑典氏

1986年福井県出身。日本大学芸術学部文芸学科卒業。アシスタントプランナーを経て、日台をつなぐカルチャーマガジン『LIP』を刊行。現在は、日本と台湾を行来し日台間での企画やプロデュース、クリエイティブサポートを行う。

ヴィンセント・チェン氏

台湾ブックカルチャーの中心的存在。自身も書店「田園城市」を運営し、国内外の作家やクリエイターの独立出版物を充実のラインナップで取り揃えている。装丁にもこだわった出版物の発行や、地下にはギャラリーが併設され展示の関連イベントが行われている。



関連イベント「KITAKAGAYA FLEA 2017 SPRING & ASIA BOOK MARKET」

大阪を拠点にローカル・カルチャーマガジン「IN/SECTS」を発行する LLC インセクツ主催のマーケットイベント。これまで雑誌づくりを行う中で出会った、さまざまな生産者、そしてアート、デザインなどの表現、またものづくりに携わる作家、アーティストたち等が一堂に会します。

日時:2017年5月27日(土) 12:00~20:00 / 5月28日(日) 11:00~20:00

会場:クリエイティブセンター大阪 (CCO) 大阪市住之江区北加賀屋 4-1-55 名村造船所跡地版